

# たかまつ市議会 レポート

## REPORT

平成27(2015)年8月15日発行(第172号)

● 高松市議会ホームページ ●

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html>

### 高松市立浅野保育所

5月8日に、施設の老朽化等に伴い全面改築中だった浅野保育所が完成しました。同保育所は、香川町浅野地区周辺の待機児童の解消はもとより、地域の子育て支援の拠点施設となることが期待されます。

平成27年  
6月定例会

夏号

### 目次

- 代表質問 …… 2～4  
 質疑・一般質問ほか …… 5～7  
 情報BOX …… 8

### 定例会の日程

- 6月26日 開会、提案説明、先議・討論・採決  
 7月1日 代表質問  
 2日 代表質問・質疑  
 3・6日 一般質問  
 7日 一般質問・特別委員会審査  
 8日 常任委員会審査  
 10日 委員長報告・討論・採決、閉会



上:外観 左下:乳児室 右下:2階廊下

## 今定例会で決まった主な内容

- 【市長提出議案】
- 補正予算
    - ▽コトデン瓦町ビルの活用策として、同ビル8階フロアを整備するための予算
    - ▽「男木～高松航路」における高齢者割引の適用及び島発往復割引の拡大により、同航路の利用促進等を図るための予算
    - ▽児童数増加に対応し、林小学校の運動場拡張及び多肥小学校の仮設教室設置に要する予算
  - 条例
    - ▽地方税法等の一部改正に伴い、固定資産税額の減額措置の創設等を行うための条例改正
    - ▽高松競輪場以外の競輪場においても、本市が施行する競輪を開催するための条例改正
    - ▽幼保連携型認定こども園について、建築物の安全上、防火上又は衛生上必要な制限に係る取扱いを定める等のための条例改正
  - 会議規則
    - ▽女性議員の男女共同参画を考慮した議会活動を促進することを目的として、出産に伴う議会の欠席に関する規定を整備するための改正

平成27年第3回高松市議会定例会は、6月26日から7月10日までの15日間の日程で開かれました。  
 今定例会では、平成27年度一般会計補正予算など25議案を可決・承認するとともに、議員提出議案2件のうち、1件を可決、1件を否決しました。また、陳情5件を不採択としたほか、人事案件4件に同意しました。

# 代表質問

各会派を代表して、小比賀勝博（自民党）・川崎政信（同志会）・中村伸一（公明党）・吉峰幸夫（祐一組）の4人の議員が質問しました。

## 質問の主な内容

**小比賀勝博議員（自民党）**  
政治姿勢・行財政・地方創生・文化観光・産業振興・福祉・病院事業・有線放送  
電話・救急

**川崎政信議員（同志会）**  
政治姿勢・財政・地方創生・まちづくり・交通安全対策・観光振興・産業振興・農業振興・教育など

**中村伸一議員（公明党）**  
コミュニティを軸とした支え合う地域づくり・健康都市を目指した総合福祉対策・行財政改革の推進など

**吉峰幸夫議員（祐一組）**  
政治姿勢・総合計画基本構想（素案）・空き家等対策・若者の雇用対策・少子化対策・上下水道事業など



## 政治姿勢

老若男女の笑顔が輝く、元氣な高松を創生する

4月26日に行われた市長選挙において、大西秀人氏が3選を果たしました。

**質問** 3期目の市政運営は、スピード感を持って各種の重要施策・事業に取り組むことを願うが、その決意は。【議員会】

【議員会】 今後の市政運営は、市民が安全で安心して暮らすことができるよう取り組むことを切望するが、その決意は。【同志会】

【同志会】 市民福祉の向上と市勢発展のため、市長の奮励を期待するが、今後4年間の市政運営に対する決意は。【祐一組】



**答** 市民の皆様の期待に応えるという使命感と、市政を担う重責を改めて痛感しており、本市のさらなる発展と市民福祉の向上に全力で取り組む決意

を強くしている。3期目となるこれからの4年間は、私のマニフェスト2015で示した7つの都市づくりの方向性などを踏まえながら、各分野の政策・施策を着実に推進し、環瀬戸内海圏の中核都市たる本市の発展の確かな礎を築くとともに、老若男女の笑顔が輝く、元氣な高松を創生していく。

## 不祥事の発生防止

職員間のコミュニケーションの活性化と風通しのよい職場づくりを推進する

**質問** 不祥事防止に当たっては、部下と上司の信頼関係や、管理職員の部下に対するねぎらいと思いやりの心の醸成など、市長を含めた職員同士の心のつながりが何よりも大切と考えるが、所見は。【議員会】

【議員会】 本市では、相次ぐ職員の不祥事発生を受け、コンプライアンス推進施策を取りまとめ、職員の意識改革と信頼回復に全力で取り組んでいるが、今後とも、私も含めて、職員間のコミュニケーションの活性化を図り、風通しのよい職場づくりを推進し、不祥事の発生防止につなげる。

**答** 本市では、相次ぐ職員の不祥事発生を受け、コンプライアンス推進施策を取りまとめ、職員の意識改革と信頼回復に全力で取り組んでいるが、今後とも、私も含めて、職員間のコミュニケーションの活性化を図り、風通しのよい職場づくりを推進し、不祥事の発生防止につなげる。

を強くしている。3期目となるこれからの4年間は、私のマニフェスト2015で示した7つの都市づくりの方向性などを踏まえながら、各分野の政策・施策を着実に推進し、環瀬戸内海圏の中核都市たる本市の発展の確かな礎を築くとともに、老若男女の笑顔が輝く、元氣な高松を創生していく。



## まちづくり

若者から選ばれるまちを目指し、実効性のある施策・事業を検討

**質問** 大都市圏に就職を持つなど、本市に定住する若者が比較的少ない要因について、多面的な調査を行い、総合的な対策を講じる考えは。【議員会】

【議員会】 産業の育成や起業・創業の支援、子供を生み育てやすい環境づくりなど、若者から選ばれるまちを目指した施策を総合的に展開するため、移住・定住などに関するアンケート調査を実施し、住みなれた地域で暮らし続けたいと思ってもらえるような実効性のある施策・事業をたかまつ創生総合戦略（仮称）に盛り込む。

**答** 産業の育成や起業・創業の支援、子供を生み育てやすい環境づくりなど、若者から選ばれるまちを目指した施策を総合的に展開するため、移住・定住などに関するアンケート調査を実施し、住みなれた地域で暮らし続けたいと思ってもらえるような実効性のある施策・事業をたかまつ創生総合戦略（仮称）に盛り込む。



高齢者交通安全講習の様子

特に高齢者の占める割合の高さが指摘されている。今後、高齢者の交通事故防止対策に積極的に取り組む考えは。【同志会】

**答** 高齢者の事故防止は喫緊の課題であり、さまざまな機会を捉えて、高齢者に分かりやすい交通安全教室の実施や、夜間の事故防止に効果のある反射材の普及と着用促進に努めるなど、効果的な取り組みを積極的に行う。

**地域コミュニティ協議会の会計業務**  
透明性を確保し、より一層の見える化に取り組む

**質問** 市民に分かりやすい地域コミュニティであるために、会計処理の標準的なモデルを示し、地域コミュニティ協議会の

本市では、関係機関・団体の協力を得て各種の交通安全対策を行っているが、依然として交通事故は後を絶たず、



会計業務の標準化と見える化を徹底していく考えは。

【公明党】

【答 弁】 本市は、これまで

組織運営や会計処理に係る指導や助言等を行っている。今後、改めて運営や会計処理上の標準的なルールを示すとともに、処理マニュアルの作成等を行い、会計業務の透明性の確保と、より一層の見える化が徹底されるよう取り組む。

**特定空家に対する助成措置**  
解体費用の助成等、必要な措置を検討する。

【質問】

市は、周辺環境に悪影響を及ぼす「特定空家」に認定された建物の所有者に撤去等の勧告を行えるようになったが、解体費用に加え、撤去後の土地の固定資産税の負担が6倍となる所有者に対し、必要な助成措置を講じる考えは。

【市 民 会】

【答 弁】 特定空家の所有者

に対し支援を行うことは、特定空家の除却を促進する上で有効であり、今後、解体費用の助成等、必要な助成措置を検討していく。

災害弱者が安心して避難できる体制整備に取り組む。

【質問】

災害時に、避難行動や避難所生活で助けが必要な人を守る体制を整備すべきだが、福祉施設等と連携した福祉避難所の受け入れや物資の確保など、今後の災害弱者対策の取り組みは。

【公明党】

【答 弁】 本市では、指定避難所にユニバーサル

トイレや授乳用テント等の備蓄を進めているほか、老人福祉施設協議会や障害者支援施設等と、災害時の要援護高齢者や障がい者の受け入れ等に関する協定を締結してきた。

今後、備蓄物資の計画的整備や受け入れ施設の確保等、災害弱者が安心して避難できる体制整備に取り組む。

**区域外から公共下水道へ接続した下水道管**

今後、上下水道局での管理を検討する。

【質問】

下水道事業計画区域外の住民が自ら布設し、公共下水道へ接続した下水道管についても市が管理を行うべきではないか。

【市 民 会】

【答 弁】 現在、下水道事業

一定の要件を満たす場合は、公共下水道への接続を認めているが、その維持管理は、接続の申請を行った事業者等が行っている。

しかしながら、これらの施設は、設置基準を満たしており、維持管理の一元化が図れることから、今後、上下水道局での管理を検討する。



**MICE誘致・観光戦略**

戦略的に誘致に取り組み、地域経済の活性化につなげる。

【質問】

政府の「まち・ひと・しごと地方創生基本方針2015」で目指している地方への仕事・雇用の新しい流れをつくるため、本市のMICE（国際会議・展示会等の総称）誘致・観光戦略の取り組みは。

【議員会】

【質問】

現在、国が民営化を検討している高松空港において、民間の持つ資金やノウハウを活用した経営改革が実現すれば、地域経済の活性化や交流人口の拡大が期待できる。今後の民営化に向けた取り組みは。

【同志会】



高松市で開催した国際会議の様子

【答 弁】 MICEの誘致を

推進することは、都市力の向上に大きな意義を持つことから、次期総合計画にも明確に位置づけ、会議施設や宿泊施設等、さまざまな観光資源を複合的に活用するなど、戦略的にその誘致に取り組み、地域経済のさらなる活性化につなげる。

**高松空港民営化**

県と連携し、航空ネットワークの拡充等に努める。

【答 弁】 国が策定する民間

事業への委託方法案に、県が働きかけている、地元自治体等との連携が盛り込まれるよう積極的に協力するとともに、民間事業者の参入意欲が高まるよう、県と連携して、国内外観光客の受け入れ環境の整備や、さらなる航空ネットワークの拡充に努める。

屋島は世界に誇れる本市のシンボル

【質問】

屋島活性化の推進は、復元工事が行われた古代山城・屋嶋城跡の城門遺構の一般公開を控え、これらが正念場である。世界の中の高松、屋島の価値を、どのように捉えるのか。

【公明党】

【答 弁】 屋島は、瀬戸内国

際芸術祭での作品展開や屋島山上拠点施設の整備等により、アートゾーンとしての魅力発信をはじめ、MICE戦略における観光交流の拠点となるなど、多面的な魅力を持つ重要な価値のある地域資源であり、世界に誇れる本市のシンボルである。

無形民俗文化財の地域での継承や活用に努める



本市に埋もれる無形民俗文化財を掘り起こすことは、地域ブランドの創設や学校教育に役立つとともに、地域の絆づくりや青少年教育等にも貢献するため、これらの文化財を発掘・調査し、地域での継承・活用につなげていく考えは。

【議員会】



本市では、無形民俗文化財について、現状や歴史等の個別調査を行い、企画展による紹介等に努めているが、今後、全体的な現状把握や継承に向けた取り組み事例等の調査を行い、公表・紹介するなど、地域での継承や活用が図られるよう努める。

福祉・医療

在宅医療と介護を切れ目なく提供できる体制構築に積極的に取り組む



在宅で医療や介護などが受けられる地域包括ケアシステムの構築が求められているが、本市の在宅医療・介護連携の取り組み

みの基本的な考えは。

【議員会】

医療・介護人材の確保対策についての課題等を明らかにしながら、本市らしい心のこもった地域包括ケアシステムを構築するに当たっての在宅医療・介護連携の進め方は。

【公明党】



本市では、関係機関等で構成する在宅医療連携会議で情報共有や課題検討などを行うほか、訪問診療への協力を医師会等に求めることや、在宅医療・介護サービス体制の整備、地域ケア小会議での個々の課題解決に向けた検討支援等を行っており、今後とも、在宅医療と介護を切れ目なく提供できる体制構築に積極的に取り組む。

地域包括ケアの後方支援機能の充実を特色として、市医療全体の最適化に取り組む



全国の自治体病院が厳しい運営を

迫られる中、本市市民病院も多くの改革を断行し、新しい政策に取り組んでいるが、総合病院が密集するエリア内での今後の市民病院の役割と特色ある取り組みは。

【議員会】



これまでと同様に、二次救急医療や感染症医療等の役割を担うとともに、特色として、在宅療養後方支援病院の施設基準取得や地域包括ケア病棟の設置を目指すなど、地域包括ケアの後方支援機能を充実させ、高松市医療全体の最適化に取り組む。

教育

道徳教育の一層の充実に努める



子供たちを、しっかりとした志を持つ、世界に通用する自立した人間に育てることが大切であり、その原点は道徳教育にあると考えるが、道徳授業への評価は。

【同志会】



道徳ノートや全国の質問項目などから児童の道徳性を把握するとともに、学校独自で心の成長に関するアンケート調査を実施し、長期的な指導計画の課題等を捉え、授業の改善に努めている。

現在、国が検討している指導方法や評価のあり方を見きわめながら、道徳教育の一層の充実に努める。

命の教育

命の大切さや尊さを育む動物愛護センターとなるよう協議を進める



命と向き合う上りは大変重要である。県・市で協議を進めている動物愛護センターに動物との触れ合い施設を併設するなど、生命の尊厳について考える場を、どのように設けるのか。

【公明党】



同センターの整備に当たっては、犬・猫と親しむ場を提供し、子供たちの体験学習への取り組みを進めるなど、命の大切さや尊さを育むことのできる施設となるよう、県と協議を進める。



選挙

若者の投票率向上策  
大学での出前授業等、若年層への啓発事業を検討する

本年6月に、選挙権が得られる年齢を「18歳以上」に引き上げる公職選挙法改正案が成立しました。



去る4月の統一地方選挙の投票率は、いずれも前回を下回ったことから、投票率が低い若年層を含めた投票率向上への今後の対策は。

【同志会】

来年夏の参議院選挙に向け、18・19歳の未成年者を含む若者の投票率向上に取り組む考えは。

【フリーラッシュ】



模擬投票を行っている様子



将来の有権者である児童生徒に対する模擬投票や選挙時の街頭啓発等を引き続き実施するとともに、県選挙管理委員会等と連携し、大学等での出前授業や模擬投票など、若年層に対する啓発事業についても検討する。

# 質 疑

今定例会に提出された議案について、2人の議員が質疑しました。

**DV等被害者への個人番号通知はどのように行うのか**  
植田真紀議員（祇ッ嬢）

**質疑** 今年10月に、いわゆるマイナンバー制度における個人番号通知カードが世帯単位で送付されるが、住民票を残したまま避難しているDV等被害者への番号通知は、どのように行うのか。

**答 弁** 今後、国から示される事務処理要領に基づき、通知カードを画一的に世帯単位で送付するの

ではなく、個別事情を考慮した対応とするなど、適切な通知に努める。  
【他の質疑▼平和公園墓園整備事業】

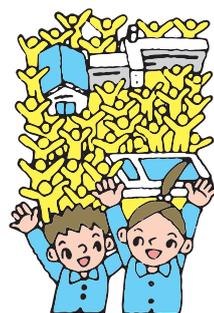


**小学校的児童数増加に対応した施設整備を**  
藤沢やよい議員（相産妹）

**質疑** 児童数が急増する多肥小学校では、校舎、運動場、体育館いずれも不足しており、施設整備を真剣に考えるべきだが、今後の同小学校の児童数増加への対応は。

**答 弁** 児童数の急増による教室不足等は、子

供たちの学習環境に直接関わる喫緊の課題であるため、用地問題等、種々課題もあるが、早急に整備計画を取りまとめる。  
【他の質疑▼合併10周年記念事業など】



# 一 般 質 問

市政の、さまざまな課題について、14人の議員が質問しました。

**多面的機能支払交付金制度の利用拡大を**  
神内茂樹議員（柏民党）

**質問** 国の多面的機能支払交付金制度は、農地貸借の促進への効果も期待されるが、複雑で分かりにくいとの声がある。多くの農家等から同制度への理解を得て、利用拡大に努める考えは。

**答 弁** 今後、県や土地改良区、香川県多面的機能發揮促進協議会と連携を図りながら、より分かりやすく丁寧に説明するなど、制度の利用拡大に努める。  
【他の質問▼道路行政・浄化槽法定検査など】



**主要な市道等について積極的に拡張整備を行う考えは**  
妻鹿常男議員（同志会）

**質問** 地域の活性化や利便性の向上に費用対効果の大きい箇所や

の離合が難しい主要な道路について、請願道路の整備ルールを見直しても積極的に拡張整備していく考えは。

**答 弁** 現在の市道整備基準に関する内規が適切かどうかの検証結果を踏まえ、整備の採択基準の見直しの必要性和ともに、費用対効果の大きい箇所等の取扱いについても具体的な検討を行う。  
【他の質問▼デジタル教科書の導入など】



**障がい者の親亡き後の住まいの場に対する考えは**  
春田敬司議員（公明党）

**質問** 障がいを持つ人や家族が心配している、親亡き後の住まいの場の確保に対する考えは。



**答 弁** 障がいを持つ人が住み慣れた地域社会で安心して暮らせるよう、障がい者地域生活支援拠点の機能を最大限活用できる体制づくりなど、高齢化や

親亡き後を見据えた必要環境整備に取り組む。  
【他の質問▼コミュニティ協働都市づくりなど】

**インフルエンザ等の流行期に初期医療体制の充実を**  
大西 智議員（希ッ娘）

**質問** インフルエンザ等の流行期には、病院を受診する市民が大幅に増加するため、休日診療の役割が大きい。これらの流行期における初期救急医療体制を充実させる考えは。

**答 弁** 流行期には、高松市医師会に応援対応をいただいているが、特に患者数のピークが一時的に

集中するような場合も適切な対応が図られるよう、同医師会と協議しつつ、診療体制の充実に努める。  
【他の質問▼子育て支援・自殺予防対策など】



なぜホームページ上で選挙公報が閲覧可能だったことを周知しなかったのか  
太田安由美議員（緑）

【質問】 今回の高松市議会議員選挙期間中に、高松市のホームページ上で選挙公報が閲覧可能だったが、なぜ市民に周知しなかったのか。



【答】 選挙公報を本市ホームページに掲載している旨の周知をしていなかったことは、申し訳なく思っており、今後は、広報たかまつや投票所入場券に同封する選挙のお知らせな

どで周知に努める。  
【他の質問▼原子力問題・DV問題など】

丸亀町商店街のバリアフリー化に対する考えは  
岡田まなみ議員（産）

【質問】 丸亀町商店街のバリアフリー化等について、障がい者の声を反映し、ユニバーサルデザイン基本指針に基づき改善する考えは。



【答】 同商店街のうち、丸亀町グリーンについては、一部段差等で通行しにくい状況があるため、今後、関係部局と連携してユニバーサルデザインに配慮した環境整備が図られるよう、商店街の管理者等に働きかけていく。

【他の質問▼水道事業の広域化・生活保護行政など】  
新教育委員会制度発足に当たり、市長の本市教育に対する考え方は  
香川洋二議員（無所属）

【質問】 4月の法改正により、教育行政の責任の明確化や市長との連携強化等、教育委員会制度が大きく変わったが、新制度発足に当たり、市長の本市教育に対する考え方は。

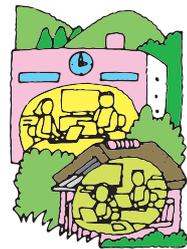


【答】 今回の改正により、地方教育行政における責任と役割の明確化が図られ、本市のさまざまな教育課題に対し、迅速で的確な対応が可能になることから、教育委員会と十分に連携・協議し、適切に対応する。

【他の質問▼経済問題・医師確保など】  
塩江地区にサテライト・オフィスの積極的誘致を  
佐藤好邦議員（産）

【質問】 創造都市推進ビジョンに掲げられている塩江地区へのサテライト・オフィスの誘致は、

企業誘致とともに人材誘致にもつながることから、積極的に取り組む考えは。



【答】 今後、塩江地区の公募の応募状況や空き家のオフィス活用の可能性等も見ながら、その効果的な誘致策を検討する。

【他の質問▼高速バスの琴電瓦町駅への迂回など】  
JR屋島駅周辺整備の考え  
坂下巨人議員（産）

【質問】 貴重な地域資源である屋島の活性化事業の一環として、高松東消防署移転後の跡地利用を検討するなど、JR屋島駅周辺を整備する考えは。

【答】 同駅は、屋島活性化を図る上で重要な施設であることから、近接



する東消防署移転後の跡地について、提言の趣旨を踏まえ、公共としての活用を基本としつつ、民間による新たな利用も視野に、幅広く利用策を検討する。  
【他の質問▼子ども会のあり方など】

自転車安全利用パンフレットなどをコンビニに置く考えは  
中村秀三議員（公明党）

【質問】 交通安全に対する意識の輪を広げるために、自転車安全利用パンフレットや安全注意喚起用の反射材などをコンビニに置く考えは。

【答】 コンビニを活用した自転車運転ルールの周知等は有効と思われるが、店側の協力が課題となるため、提案の趣旨を参考に、交通事故防止に効果のある周知・啓発方法について検討する。  
【他の質問▼高齢者の交通事故対策など】



**質問** 子供の人口が増えた場合、教育環境の確保の視点を最優先し、新設も含めた小中学校の整備方針を

**新設も含めた小中学校の整備方針を**  
橋本浩之議員（詔託鏡）



**回答** L G B T等を含む多様な個人が尊重される社会の実現については、次期総合計画の策定を進める中で、人権尊重の範囲をより広く取り入れる方向で示せるよう検討する。  
【他の質問】市有施設における国旗・市旗の掲揚など

**質問** シヤル・マイノリティ）に対する社会的偏見等をなくし、個人として尊重される社会の実現を目指すことを次期総合計画等に示す考えは。

**L G B Tに対する偏見等のない社会の実現を次期総合計画等に示す考えは**  
富野和憲議員（柿ヶ根）

**回答** 一部の小学校では、大型緊急車両の運動場への進入が困難なため、今後、校舎の改築等に合わせ

**質問** ほとんどの小学校は災害時の避難場所となっているが、災害時に大型緊急車両が運動場に入場するための十分な進入幅が確保できていない学校への対応は。

**災害時に大型緊急車両が運動場に入場できない学校への対応は**  
杉本勝利議員（詔託鏡）



**回答** 小中学校施設の新設は困難であるが、国の指針や本市ファシリテイマネジメント推進基本方針等に基づき、平成29年度を目標に、児童生徒急増対策の方針も含めた整備計画を策定する。  
【他の質問】投票率向上のための施策など

備を検討するべきと考えますが、その方針は。

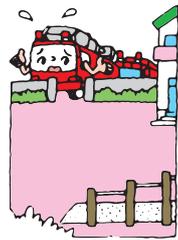
**回答** 若者が結婚したいと思う機運を醸成するため、結婚に関する情報紙の作成やシンポジウムを開催する。  
【他の質問】新電力の導入、道路行政など

**質問** 本市独自の結婚相談所等を創設する考えはないが、提言の趣旨を踏まえ、引き続き県と協議・連携し、結婚支援に取り組む。

**回答** 若者が結婚したいと思う機運を醸成するため、結婚に関する情報紙の作成やシンポジウムを開催する。

**質問** 少子化の最大の要因は、未婚化・晩婚化にあると考えるが、少子化対策に積極的に取り組むため、本市独自の結婚相談所等を創設する考えは。

**本市独自の結婚相談所等を創設する考えは**  
井上孝志議員（詔託鏡）



せて進入幅の確保に努める。  
【他の質問】公職選挙法改正に伴う教育的対応など

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では審議の結果、議案等のうち15件について、採決に当たり次のとおり賛否が分されました。賛否については、賛成の場合は○を、反対の場合は×を、会派内で意見が分かれている場合は△を表示しております。

件名	議決結果等	自民党議員会	同志会	公明党	市民フォーラム21	日本共産党	市民派改革ネット	無所属
平成27年度高松市一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	×	×	○
平成27年度高松市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市市民活動センター条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市瓦町健康ステーション条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市総合福祉会館条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市自転車競走実施条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市瓦町アートステーション条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○	○
高松市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×	○
高松市副市長選任について	可決	○	○	○	○	×	×	○
議員提案 安保健関連法案に反対する意見書	否決	×	×	×	○	○	○	×
陳情 日本を「海外で戦争する国」にする「安保健」関連法案に反対する意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	×
戦争につながる安全保障関連2法案(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)の廃案を求める意見書採択についての陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	×
「戦争法」制定に反対する意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	×
安全保障法制に関する関連法案に反対する意見書提出を求める陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	×
伊方原発の再稼働に反対する意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	△ (賛成2/反対3)	○	○	×

※全議案等の審議結果については、市議会ホームページをご覧ください。

## 委員会の活動など

### ●所管事務調査

常任委員会が所管する事務の中でテーマを設け、議会の閉会中も継続して調査します。今定例会で決まった各委員会のテーマは、次のとおりです。

総務消防	たかまつ創生総合戦略について
教育民生	動物愛護センターの整備について
経済環境	地域に根差したスポーツの育成と活用について
建設水道	請願道路など道路整備におけるルールの見直しについて

### ●調査会

重要な施策などについて、常任委員会ごとに説明を受ける会で、次のとおり開かれました。

総務消防	6月24日	たかまつ創生総合戦略(仮称)の人口ビジョン(案)及び総合戦略骨子(案)について
	7月8日	高松市における空家等の適切な管理及び活用の促進を定める条例の考え方について 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等を定める条例の考え方について

## 議員全員協議会

6月24日に、第6次高松市総合計画(仮称)基本構想素案についての説明を受け、協議しました。

## 人事案件

次のとおり推薦に同意しました。

- 副市長  
松下 雄介 氏
- 監査委員  
吉田 正己 氏  
鍋嶋 明人 氏
- 公平委員会委員  
岩村 浩二 氏

## 永年在職議員表彰

- 高松市議会表彰(在職20年以上)  
大橋 光政  
三好 義光(元議員)
- 全国市議会議長会表彰  
・在職20年以上  
大橋 光政  
三好 義光(元議員)  
・在職10年以上  
佐藤 好邦  
三野 ハル子(元議員)

## 手話通訳により会議の傍聴ができます。

- 対象会議 公開の本会議または委員会
- 対象者 聴覚障害者等で会議の傍聴を希望される方
- 費用 無料
- 申請方法 申込届出書に記入し、原則として、傍聴希望会議日の5日前(土・日・祝日除く)までに市議会事務局へ提出してください。申込届出書は、市議会事務局窓口か、市議会ホームページからダウンロードできます。

## 高松市議会基本条例について(第1回目)

去る4月1日から施行しています、議員の活動指針である議会基本条例の概要について、本紙上で、シリーズ化してお知らせします。

第1回目は、この条例の前文についてです。

- 本市議会は、市民の選挙によって選ばれた議員で構成される市の最高意思決定機関です。
- 議会には、政策の提案と提言が強く求められています。
- 地方議会は、地方の自主・自立のため、市民の多様な意見を踏まえて市政運営に反映する使命を十分に果たし、より市民に開かれ、信頼される存在となる必要があります。
- 本市議会は、豊かで美しい里海・瀬戸内海と、やさしい里山に囲まれた本市で暮らす、全ての人々の生活の質の向上を目指し、議会の活性化を積極的に推進するとともに、市民意思の反映に全力を尽くすことを決意します。